

第2回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（教育環境整備部会）概要について

1 日 時 平成30年10月9日（火） 19時 ～ 21時15分

2 会 場 江山人権福祉センター

3 出席者 【委員】教育環境整備部会員8名、江山の宝応援部会員1名
【教育委員会事務局（教育総務課）】職員3名

4 議 事

(1) 学校施設整備について

① 事前に学校と事務局で意見交換の上、整理した「仮設校舎教室（案）」、「長寿命化校舎（案）」をもとに協議を行い、全体の委員会への提案内容について決定した。

【委員意見】

- ・長寿命化校舎（案）は、改修のみならず増築も必要ではないか。
→増築が必要であると考えている。例えば、長寿命化改修する校舎には普通教室を中心に配置し、特別教室部分を増築するなど。（事務局）
- ・現校舎は、普通教室・特別教室ともに、他校に比べて狭いので、広くしてほしい。
→長寿命化改修では、現教室の壁の位置を変えるなど教室の広さを調整することも可能であるので、対応していきたいと考えている。（事務局）
- ・旧小学校舎を活用している義務教育学校の湖南学園と比較して整理されたそうだが、湖南学園で運営上何らかの支障が出ていないか確認してほしい。
→確認する。（事務局）
- ・施設整備の議論において、財源を問題にしないでほしい。
→必要なものはしっかりと整備していかないといけないと考える。（事務局）
- ・理科室は、小・中分けるべきではないか。
→9～11学級くらいでは時間割に重なりは出てこないと思う。椅子の高さなどを調節することで有効に使えるのではないか。（部会委員）
- ・仮設校舎の教育相談室は1部屋になっているが、足りないのではないか。
→案としては1部屋としているが、1部屋をさらに区切るなど、設計の段階において細かな工夫ができないか検討したい。（事務局）
- ・放課後児童クラブについて、別棟にならないか。できないのであれば、児童生徒玄関とは別に児童クラブ専用の出入口を設けるなど工夫してほしい。
→児童クラブの制度ができた当初は、別棟で設置した経緯があるが、現在はどの学校においても、基本的に学校の施設の中で運営をお願いしている。出入口を含め、児童クラブの教室位置については、検討していきたい。（事務局）
- ・子どもの成長に対応した、机や椅子などの備品にも配慮してほしい。
- ・図工室と美術室は兼用できると思う。
- ・現校舎は、図書室とコンピューター室が離れすぎていて、調べ学習などで児童が離れ離れになる。例えば、今の多目的室を図書室にすれば、図書室とコンピューター室が隣同士になる。
- ・義務教育学校になることで、新たに自転車通学する子どもも出てくることを考えると、校門近くの横断歩道など通学路の安全確保もしっかりしてほしい。

- ② 仮設校舎の位置について協議を行ったが、様々な意見があり、次回引き続き検討を行うこととした。

【委員意見】

- ・ 仮設校舎はどの程度の規模になるか。
→ 2階建ての2棟程度が必要でないかと考えている。(事務局)
- ・ 職員室のある管理棟の位置からなるべく近い方が、日々の教育指導上望ましいのではないかと。管理棟から接続させる形で、現普通教室棟に平行に1棟、県道側に沿って1棟、L字状で建ててはどうか。また、駐車場は、寄付された土地に整備してはどうか。
→ 仮設校舎建設中に、グラウンドがほとんど使えなくなるのではないかと。(部会委員)
- ・ グラウンドは有効活用させてやりたいので、寄付された土地に仮設校舎を建ててはどうか。あるいは、校門前の花壇のあたりに建ててはどうか。

5 その他

- ・ 次回の部会を、11月6日(火) 19:00~20:30 江山人権福祉センターで開催。